

# あすなる

連絡先：電機労働者懇談会気付 沖電気の職場を明るくする会  
東京都港区新橋4-24-3 エムエフ新橋601号 電話 03(6450)1777

ホームページ

沖電気の職場を明るくする会

検索

クリック

ポインセチア



花言葉：聖なる願い

**15年連続 生活要求アンケート実施中**  
**ご協力をお願いいたします。**

職場の実態と皆さんの要求をつかんで、少しでも労働条件の改善に役立てていきたいと思ひます。  
沖電気の職場を明るくする会ホームページからでもできます。



流されてきた船が今も放置されている

## 8年ぶりに株主配当 一株あたり3円

配当総額31.8億円  
(優先株+普通株)  
一時期50円台まで下がったOKIの株は現在約250円前後まで上がりました。

## 賃金カット分戻る！

### 6年ぶりの賃上げ2000円

100億円超の為替差益もあり、企業利益が改善。2002年の6%の賃金カット分などがやっと清算されました。グレード2で約25万円。退職金ポイントに加算されますが、職場では「現金で貰いたかった」の声。対象者には特別報奨金(半期分1万円から5万円)も支給されました。



## 取締役約員の報酬

平均3780万円

今年の役員報酬は1466万円増加し平均38%アップで過去最高となりました。

## 裁量労働制

(HOP)が減少

運用見直しで適用者が09年の48%から20%に減少。

純利益過去19年で最高  
2014年重大ニュース

274億円

処遇改善を

あんなこと！こんな事



## OKIグループで初！ 未来技術遺産に登録

1976年5月発売の「OKIFAX7100」。高速化と低価格を実現した世界初の感熱記録方式デジタルファクシミリ。日本の科学技術に大きく寄与したとして2014年度未来遺産に登録されました。

## 格差の拡大がすすむ！

OKIグループ関連企業間の格差が拡大。OKI本体の基本賃金32万7000円。OKIメタルテック20万2200円。

製造現場では正社員から非正規社員への置き換えが進み、本庄工場では非正規社員が6割となり、正社員を上回っています。正規と非正規の賃金や処遇等の格差も拡大しています。

## 在職死亡再び、増加

40歳前後の働き盛りの社員が、7~10月の4カ月の間に5名が在職死亡しました。業務との関連性が懸念されます。

## OKIグループでの 労組加入率 過去最低

正社員の中の組合組織率が2001年には61%でしたが、2014年には約40%となりました。組合調査で「困った時に沖労組に相談する」は5.4%となり影響力低下が顕著に。非正規社員の労組化が急務になっています。

## 復興遅れる福島

原発事故3年目福島訪問記

原発事故から3年目の福島にでかけた。

1日目は、福島県労連の議長・斉藤さんに、放射能の特異性と被害の甚大さ、東電の県民に対する理不尽さを報告してもらった。2日目はガイドの案内で

あすなる専念  
のお願い  
いつもご購入ありがとうございます。1986年8月に創刊した「あすなる」は「安心して働ける職場を願って発行してきました。皆さんのご協力をお願いいたします。」



避難地域に向かった。20キロ圏内に入ると、田圃は放置され雑草が伸び放題だった。浪江町にはバリエードが置かれ、中に入るには自治体の許可証が必要だった。道の周りには地震で崩れた家並み、津波で流された漁船や乗用車などが放置されていた。

請戸地区の小学校が当時のままに残されており、構内の時計は津波のあった3時40分で止まっていた。児童は全員無事だったが車で避難した人は渋滞で多くの犠牲者が出たという。まだ故郷へ戻れない12万人を越える避難者、事故原因も不明のまま再稼働に向かう原発。この国はこれからどの方向に進んでいくのかを考えさせられた福島への旅だった。(北)



国連の「気候変動に関する政府間パネル(IPCC)」は、

先ごろ温暖化対策の遅れについて警告したが、わが国の遅れは深刻だ。2030年までの温暖化ガス排出削減目標が1990年度比で約3%の増加のみである。今までの極端だったアメリカや中国も排出削減対策の具体的な数字を出してきている。政府の温暖化対策の切り札に原発を挙げているのも、多くの国民が推進反対していることにも矛盾している。しかも政府は、JR東海が2027年の開業を目指す新幹線の倍以上のエネルギーを必要とするリニアモーターカーの推進にも熱心で原発推進を後押ししていると考えている人も多い。  
地球温暖化のリスクを考えたら低炭素社会に向けて大きく舵を切るべきではないか。最近の気候を見ても、猛暑日が当たり前になってしまった。夏の気温やゲリラ豪雨、昨シーズンの大雪など温暖化の影響としか考えられない気象が続いているし、今年のデング熱騒ぎも記憶に新しい。  
日本と同じような輸出大国のドイツは、再生可能エネルギーの比率が今年上半期で28.5%になり、原発の15.4%を大きく上回っている。日本は、地熱発電など省エネの技術は世界のトップクラスなので、技術的には再生可能エネルギー先進国になれることは可能だ。世界と競争するのは温暖化ガス排出削減で行ってもらいたい。

沖電気を考える 【第82回】

OKI本庄地区（通信システム&EMS）  
派遣社員が6割を超える



正社員数、派遣社員数（2014年7月）は当会調べ。その他の社員（契約社員など）は含まれていない。09年はリーマンショックの影響

**非正規社員の犠牲で 利益を上げる施策**

本庄工場はリストラと分社化で正社員は激減。2014年には正規社員を上回る派遣社員が生産の主力になった。

正社員の6割程度の賃金で夜間勤務など生活を犠牲にして生産を支えているのは非正規社員だ。労働条件など正社員との格差拡大で、雇用不安のうえ、生活不安が拡大して「やる気」をも奪っている。出勤率や定着率も悪化。

「使い捨て非正規雇用」施策も限界。企業発展のためにも見直しが必要な時期だ。

派遣社員の労働条件（例）

1996年	日勤の時給1350円～ 皆勤手当10000円	夜勤（シフト勤務）の時給1650円～ 交通費支給（派遣会社：ダイテック）
2013年	日勤の時給1120円～ 皆勤手当、交通費の支給なし	深夜手当1400円～ （派遣会社：OKIプロサーブ）

OECD（経済協力開発機構）調査  
日本の教育

教員は多忙 最長の仕事時間

教育の公的支出 5年連続 最下位

比較可能な参加国で日本の教員（中学校）は勤務時間や授業外の活動時間が世界的に見て、格段に長く、多忙化が進んでいます。

国内総生産（GDP）に占める公的支出は少ない。特に大学教育は家計収入が伸びない中、異常な高学費で、学生の半数が有償の奨学金を借りているが、卒業後の雇用と収入不安で「我慢」する学生も増えている。

（2013年度）

中学校の教員 1週間の仕事時間	
OECD 34カ国平均	38.3時間
日本	53.9時間

（2011年度）

GDPに占める教育の公的支出割合	
OECD 32カ国の平均	5.6%
日本	3.8%

アベノミクスで 安心して働き  
生活できる明日になるの？

過去最大・過去最悪の数字が踊る現実

大企業には復興特別法 人税など減税。内部留保金は前年比1.5兆円増の2.8兆円に

物価上昇で実質賃金 1.6カ月連続減（前年比）民間の年間給与、ピーク時から5.3万7000円減の4.13万6000円

不安定雇用・低賃金の非正規社員増加、過去最高の37%

年収200万円以下の貧困層安倍政権発足1年で30万人増の1100万人

心の病 労災申請、過去最多の1409件

「過労死等防止法」制定

国民が反対している政策を強行突破する安倍政権

「集団的自衛権、秘密保護法、消費税の大増税、原発の再稼働、沖縄の新基地建設、カジノ法案・・・」

子どもの貧困、過去最悪の16.3%

正社員から非正規雇用に置き換えを加速させる労働者派遣法の大改悪の策動

株価維持のために年金資金の流用計画

軍事費拡大、過去最大の5兆545億円の概算要求

円安施策でも輸出低迷で、経常赤字、半期（〜6月）過去最大の5075億円

せつない！一時金ゼロ  
正社員は年間147万円

派遣社員

「派遣社員」

「年2回の賞与（一時金）」

の時期に正社員が金額について笑顔で雑談している場に居合わせることが苦痛です。正社員や契約社員と同じ仕事をして

いるのに、派遣社員だけ賞与がないという差別を受けているのはつらく寂しい」という声を聞きます。12月10日が年末の支給日ですが、製造現場の主力である派遣社員の人権を守るためにも均等待遇が望まれます。

安倍総理は政務使会議で経営側に賃上げの要請をしていますが、派遣社員は蚊帳の外です。日本経済の再建のために非正規社員と子育て世代の処遇改善の必要性に異議を唱える人はいません。実効ある施策は急務です。

**富岡工場の歴史を 知る機会に**

富岡工場創立五十周年の記念品が配られました。4色のボールペンが、名札ケースを事前に選択して、申し込んだものです。富岡工場五十周年の横文字が記載されています。

富岡工場は、高崎工場建設に向かわせた実績のある工場です。オンライン端末機器の基礎となる「ページ印刷通信機」を作り、コンピュータ入出力装置の開発も手がけ情報

処理技術を支えていた事を忘れてはならないでしょう。

（「沖電気」 年のあゆみ）

より）今回は、派遣の方にも配られて、みんな喜んでいました。

**ドアの小窓**

「システムセンター 藤」

少し前の話ですが、8月の夏季休暇明けの出勤で藤フロアの従業員が通る可能性のあるほぼ全てのドアに小窓が設置されていることに気づきました。そういった自分を知る限り、藤以外の職場でこのようないざこざが一切見えないドアが多く設置されているところ

にはありませんでした。

小窓設置前はドアを開けたところ危うく向こうの人に当たってしまうことが何度ありました。多分実際にドアをあけた際に向こうの人とぶつかったというケースもあり、今回の小窓設置の工事に踏み切ったと思われま。小窓によりかなり安全性が向上したと思います。

**一斉定時退場日は とうとういつなの？**

【本庄・埼玉】

会社から配布される「生産カレンダー」には週一の定時退場日に印がつけられています。

本庄の場合毎週金曜日です。しかし、最近は一斉定時退場で残業をしている職場が多くなっています。労使協定では申請を出さないと残業をしてはいけないわけですが、「振替」他の曜日が定時退日になるんじゃないの？」という声も聞きました。他の地区では振替のあるところもあるそう。職場では「せめて1週間に1日くらいは定時で帰りたい」との声が聞かれます。



**懲りない談合体質 OKIに立ち入り検査**

11月18日、公正取引委員会は、消防救急デジタル無線の整備工事の入札で談合が繰り返されている疑いがあるとして、沖電気、NEC、白立国際電気、日本無線、富士通セナールの5社を立ち入り検査した。＝独占禁止法違反（不当な取引制限）の疑い

OKIは2000年にも、旧湯布院町（現由布市）の防災無線工事の入札に関して談合があったと市民に訴えられた事件があった。最高裁まで争いが続き、09年11月20日にOKIが約1280万円を支払うことで判決は確定。法令順守（コンプライアンス）重視の経営を謳いながら過去の繰り返しは残念だ。